

# ともちゃん地蔵ってなあに

## ともちゃん地蔵の由来

ともちゃん地蔵は、1945年敗戦直後に中国東北部（旧満洲）で、寒さや飢えなどによって亡くなった日本人の子どもたちの霊を慰めるため、「戦争の悲劇を伝えたい」との想いを込めて制作されたお地蔵様です。岩槻には、中国残留婦人の故村上米子さんが2001年2月に慈恩寺地区の玄奘塔に建立しました。



日時：2025年 **7/5 (土)** 14:00-16:00 (開場 13:30~)

会場：ふれあいプラザいわつき 2F 会議室5 さいたま市岩槻区東岩槻 6-6

申込：定員 25名 予約者優先、先着順 **参加費 無料**

◎ お話 「岩槻の『ともちゃん地蔵』について」

新井 治 (岩槻ホテルの会会長)

◎ 中国残留邦人等の体験と労苦を伝える「戦後世代の語り部」講話

今村 幸一「中国残留孤児を語る」

「戦後世代の語り部」とは中国残留日本人から直接体験を聞き取り、本人に代わって伝える次世代の伝承者です。逃避行中に家族とはぐれてしまった少年が、中国人家庭に引き取られ、中国社会で大人になり、その後どのようにして日本に帰ることが出来たのか。日本に帰国した後に直面した壁は？今年88歳になった中国残留孤児の体験と今をお伝えします。



◇申し込み・お問い合わせ◇

いわつき ともちゃんの会

TEL: 090-6514-5687 おうせい 王清

メール: longxia6366@yahoo.co.jp

協力：首都圏中国帰国者支援・交流センター